



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月13日

上場会社名 株式会社三洋堂ホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 3058 URL <https://ir.sanyodo.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役最高経営責任者兼最高執行役員 (氏名) 加藤 和裕  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画室長 (氏名) 伊藤 勇 TEL 052-871-3434  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	12,846	△3.2	△14	-	29	-	22	-
2023年3月期第3四半期	13,271	△6.4	△206	-	△180	-	△185	-

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 45百万円 (-%) 2023年3月期第3四半期 △173百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	3.05	-
2023年3月期第3四半期	△25.48	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	12,283	2,650	21.6
2023年3月期	12,979	2,604	20.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 2,650百万円 2023年3月期 2,604百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年3月期	-	0.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,800	0.0	50	-	80	-	△30	-	△4.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	7,400,000株	2023年3月期	7,400,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	116,606株	2023年3月期	116,606株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	7,283,394株	2023年3月期3Q	7,283,394株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが「5類感染症」へと移行し社会・経済活動の正常化が進む一方で、物価の上昇や不安定な海外情勢の長期化など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く事業環境は、動画や音楽配信、スマートフォン等による時間消費の多様化の影響を受けております。このような経営環境のもと、当社グループは新本と古本を併売するハイブリッド型書店を核として、顧客のニーズの変化にあわせて様々な販売部門やサービス部門を併設し、eコマースと店舗を融合したスマートなサービスを提供する「スマート・ブックバラエティストア」業態の展開を進めております。

当第3四半期連結累計期間においては、9月にトレカを中心としたゲーム・ホビーの専門店として「ホビープラネット」という新たな屋号でイオンモール常滑店(愛知県常滑市)を開店しました。また、10月にトレカ専門店として三洋堂トレカ館 ららぽーと愛知東郷店(愛知県愛知郡東郷町)を開店しました。

一方で3店舗を閉店したことから、当第3四半期連結累計期間末時点での店舗数は、74店舗3校となりました。

中古トレカを扱う大型トレカショップ「三洋堂トレカ館」の既存店導入は5店舗をオープンし、中古トレカ導入店舗は23店舗となりました。また、中古ホビーを扱う「駿河屋」は、6月に桑名店(三重県桑名市)、11月に香久山店(愛知県日進市)をオープンし、駿河屋導入店舗は3店舗となりました。

さらに、工具・塗料を含むプラモデル専門売場「三洋堂プラモ館」の1号店として6月に江南店(愛知県江南市)を、2号店として8月に駒ヶ根店(長野県駒ヶ根市)をオープンしました。

オペレーション面では、市場の変化に対応するため営業時間の変更を実施し、49店舗で閉店時間の短縮を実施しました。

主要な部門の売上高は、書店部門72億78百万円、文具・雑貨・食品部門11億93百万円、トレカ部門13億17百万円、TVゲーム部門3億63百万円、セルAV部門5億35百万円、古本部門4億42百万円、レンタル部門7億70百万円、新規事業部門7億11百万円、サービス販売部門2億31百万円となりました。

増収部門としては、トレカ部門が100.4%増、新規事業部門が137.7%増、サービス販売部門が9.2%増となりました。

減収部門としては、書店部門が12.1%減、文具・雑貨・食品部門が7.9%減、セルAV部門が10.2%減、TVゲーム部門が20.6%減、古本部門が7.8%減、レンタル部門が22.4%減となるなど、大変厳しい状況となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、従来「TVゲーム部門」に含めておりましたトレカ商品について、業績の管理区分をより明確にするため、「トレカ部門」として独立表示しており、当第3四半期連結累計期間の比較及び分析は、変更後の区分に基づいております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高128億46百万円(前年同四半期比3.2%減)、営業損失14百万円(前年同四半期は営業損失2億6百万円)、経常利益29百万円(前年同四半期は経常損失1億80百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益22百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期損失1億85百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は122億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億95百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少などにより流動資産が7億4百万円減少したこと、投資有価証券の評価替えなどにより固定資産が9百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては96億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億41百万円減少いたしました。これは主に、電子記録債務を含めた仕入債務が減少したことなどにより流動負債が4億46百万円減少したこと、長期借入金の返済が進んだことなどにより固定負債が2億94百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては26億50百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益22百万円を計上したことなどから前連結会計年度末に比べ45百万円増加いたしました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,647,541	1,588,631
売掛金	378,009	493,422
商品	5,503,905	5,655,316
その他	260,058	347,452
流動資産合計	8,789,515	8,084,822
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	553,189	518,772
土地	2,082,910	2,082,910
その他(純額)	201,795	224,924
有形固定資産合計	2,837,895	2,826,607
無形固定資産	110,831	104,185
投資その他の資産	1,240,937	1,268,357
固定資産合計	4,189,664	4,199,150
資産合計	12,979,179	12,283,973
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,152,691	4,632,298
電子記録債務	2,443,649	688,375
短期借入金	400,000	340,000
1年内返済予定の長期借入金	461,504	441,814
未払法人税等	10,193	6,550
契約負債	57,723	49,441
賞与引当金	37,536	17,929
ポイント引当金	19,941	18,817
資産除去債務	22,779	15,856
その他	400,166	348,578
流動負債合計	7,006,184	6,559,660
固定負債		
長期借入金	2,303,804	1,974,211
退職給付に係る負債	272,592	272,952
資産除去債務	643,697	650,349
繰延税金負債	51,342	65,506
その他	96,575	110,432
固定負債合計	3,368,011	3,073,451
負債合計	10,374,196	9,633,111

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,025,163	3,025,163
利益剰余金	△556,735	△534,488
自己株式	△100,520	△100,520
株主資本合計	2,467,907	2,490,154
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97,909	124,920
退職給付に係る調整累計額	39,165	35,787
その他の包括利益累計額合計	137,075	160,707
純資産合計	2,604,983	2,650,861
負債純資産合計	12,979,179	12,283,973

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	13,271,563	12,846,140
売上原価	9,266,146	8,819,588
売上総利益	4,005,416	4,026,552
販売費及び一般管理費	4,212,120	4,040,607
営業損失(△)	△206,703	△14,055
営業外収益		
受取利息	760	657
受取配当金	5,658	6,565
受取保険金	1,682	1,700
受取負担金	—	13,841
リサイクル収入	10,788	11,220
その他	19,784	23,535
営業外収益合計	38,675	57,521
営業外費用		
支払利息	11,425	13,400
その他	1,040	666
営業外費用合計	12,465	14,067
経常利益又は経常損失(△)	△180,494	29,397
特別利益		
固定資産売却益	1,173	2,484
投資有価証券売却益	156	2,267
特別利益合計	1,329	4,751
特別損失		
固定資産除却損	0	21
賃貸借契約解約損	—	4,800
特別損失合計	0	4,821
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△179,164	29,328
法人税、住民税及び事業税	8,338	7,081
法人税等調整額	△1,004	—
法人税等合計	7,333	7,081
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△186,498	22,246
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△921	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△185,576	22,246

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△186,498	22,246
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,186	27,010
退職給付に係る調整額	△2,775	△3,378
その他の包括利益合計	13,410	23,631
四半期包括利益	△173,087	45,878
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△172,165	45,878
非支配株主に係る四半期包括利益	△921	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。